

平成28年台風9号
(浸水被害2,113棟)



不老川(入間市)



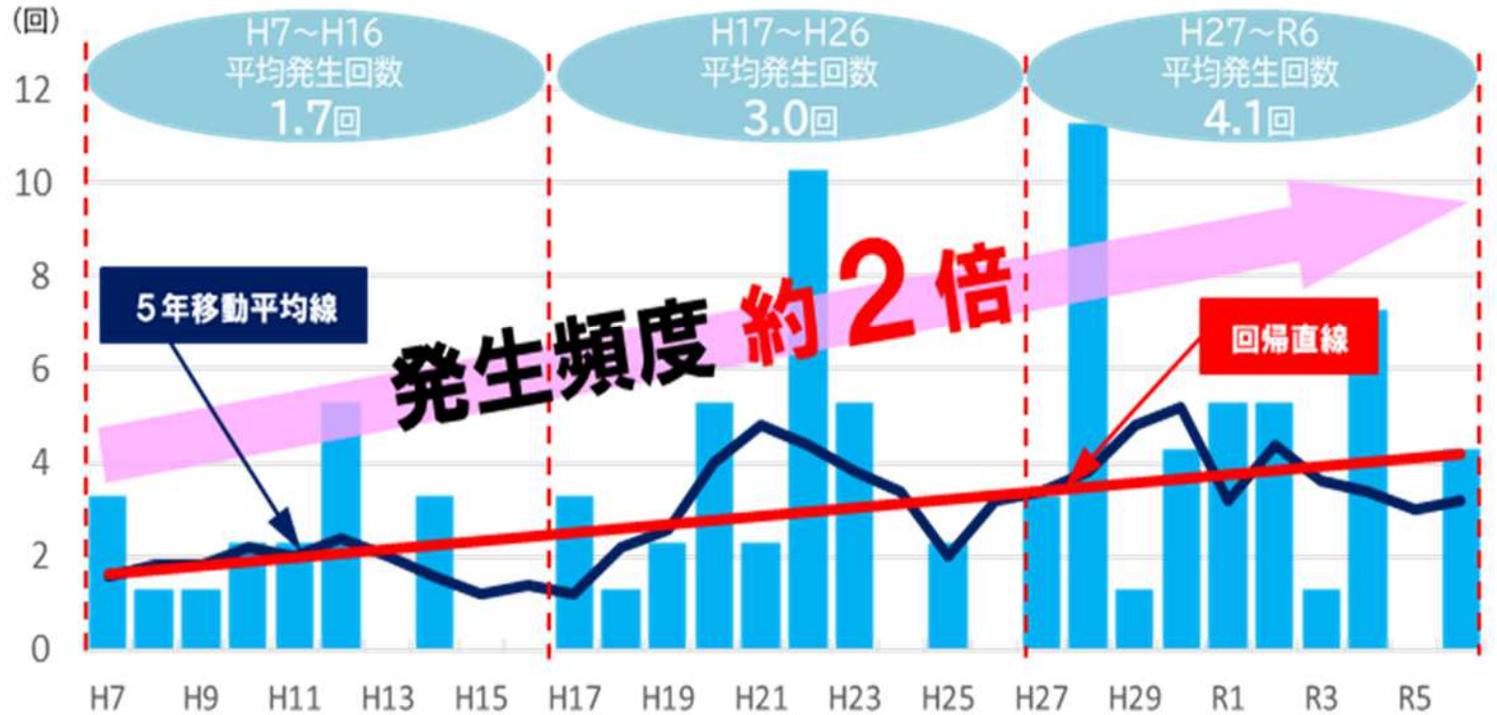
不老川(狭山市堀兼)

不老川の被害概要 (平成28年8月22日台風9号) 2



- 平成28年8月台風9号では、不老川の狭山市及び入間市内で**浸水戸数755棟**（**床上181棟**、**床下浸水574棟**）の浸水被害が発生
- この浸水被害によって、平成29年度から床上浸水対策特別緊急事業が行われ、西武新宿線下流までの区間を重点的に河川改修が進んでいます。

時間降水量が50mmを超える降雨の発生回数は、年々増加傾向にあり、20年前と比べて発生頻度は約2倍に増加。



(出典:気象庁データより河川砂防課作成)

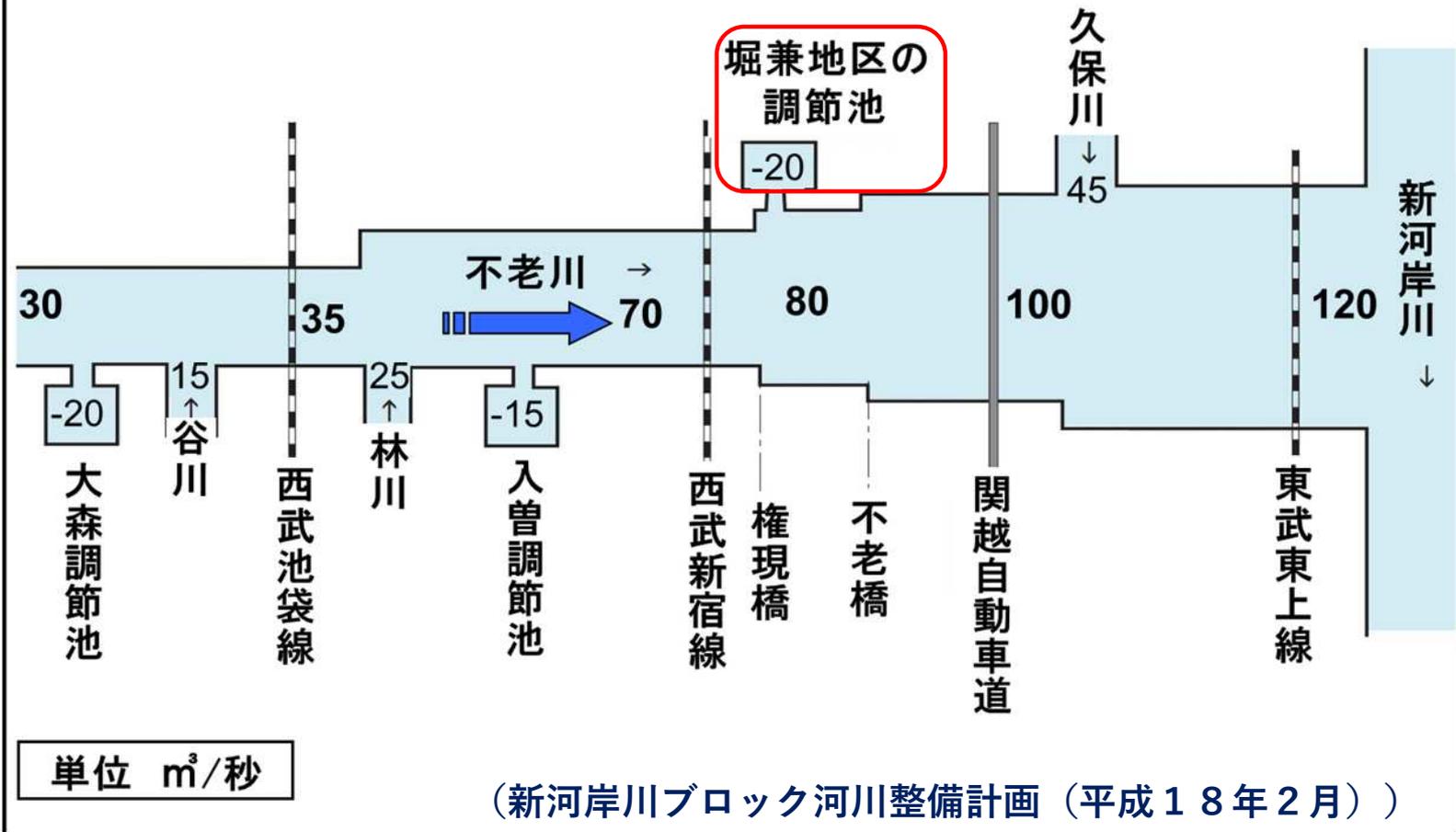
雨の強さと降り方について

1時間雨量	10～20mm未満	20～30mm未満	30～50mm未満	50～80mm未満	80mm以上
予報用語	やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
人の受けるイメージ					
人への影響	ザーザーと降る	どしゃ降り	バケツをひっくり返したように降る	滝のように降る (ゴーゴーと降り続く)	息苦しくなるような圧迫感があり、恐怖を感じる
屋内 (木造住宅を想定)	地面からの跳ね返りで足元がぬれる	傘をさしていてもぬれる	寝ている人の半数くらいが雨に気がつく		
屋外の様子	地面一面に水たまりができる		道路が川のようなになる	水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる	
車に乗っていて	特になし	ワイパーを速くしても見づらい	高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じブレーキが効かなくなる (ハイドロプレーニング現象)	車の運転は危険	

出典：狭山市水害ハザードマップ

気象庁「雨の強さと降り方」▶ https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/yougo_hp/amehyo.html

不老川流量配分図



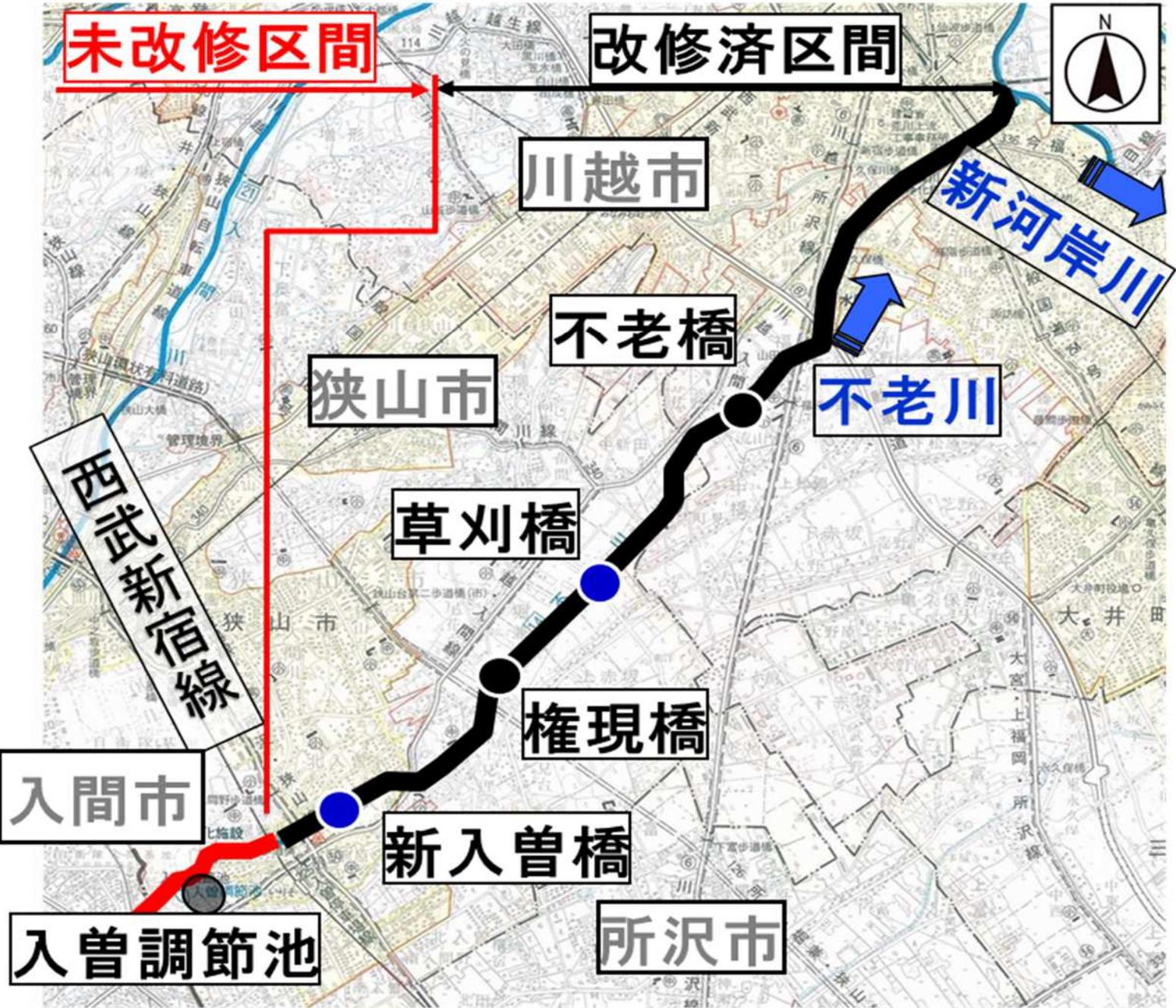
■ 計画期間 概ね30年間

■ 工事内容 時間雨量50mm程度の降雨により発生する洪水を安全に流下させるための治水施設の整備

■ 治水施設の整備内容

- ① 新河岸川合流点から東京都境までの河道の整備
- ② 堀兼地区の調節池の整備
- ③ 大森調節池の整備





堀兼地区

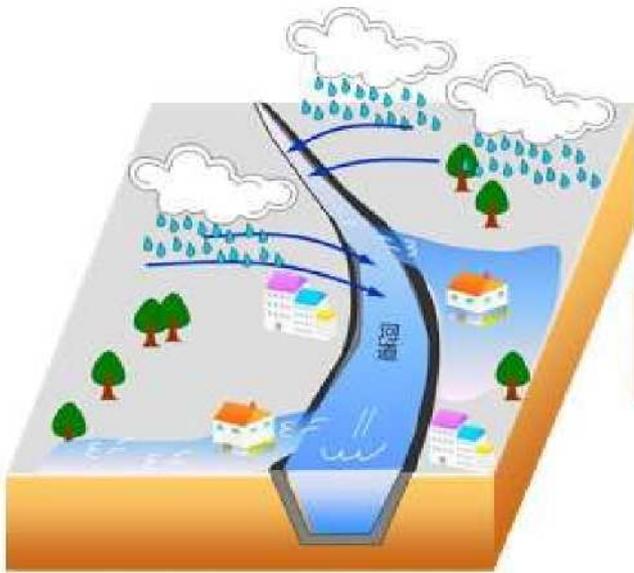
改修前



改修後

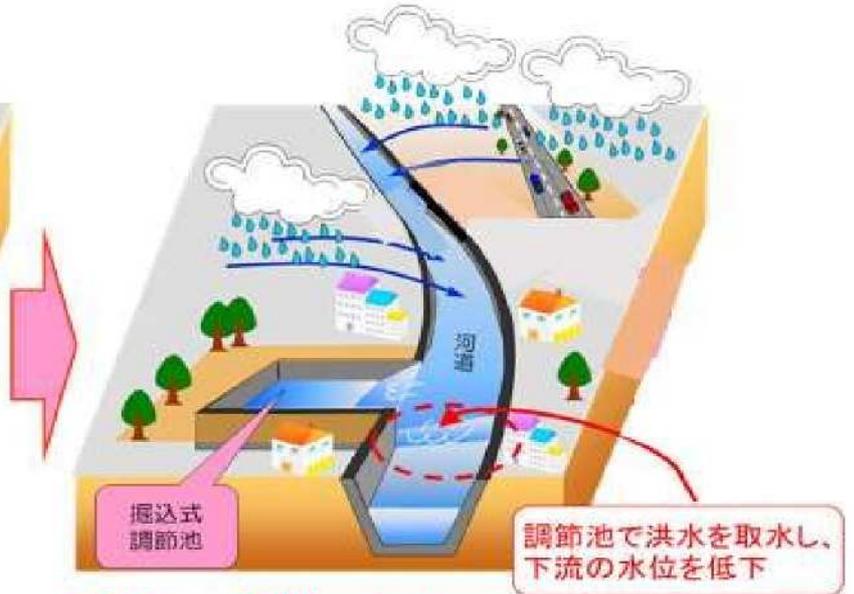


調節池整備前



護岸を越え、^{いっすい}溢水が発生

調節池整備後



調節池の整備により、
下流域の水位を低下 ⇒ 安全性を向上

入曽調節池

平常時



流入時



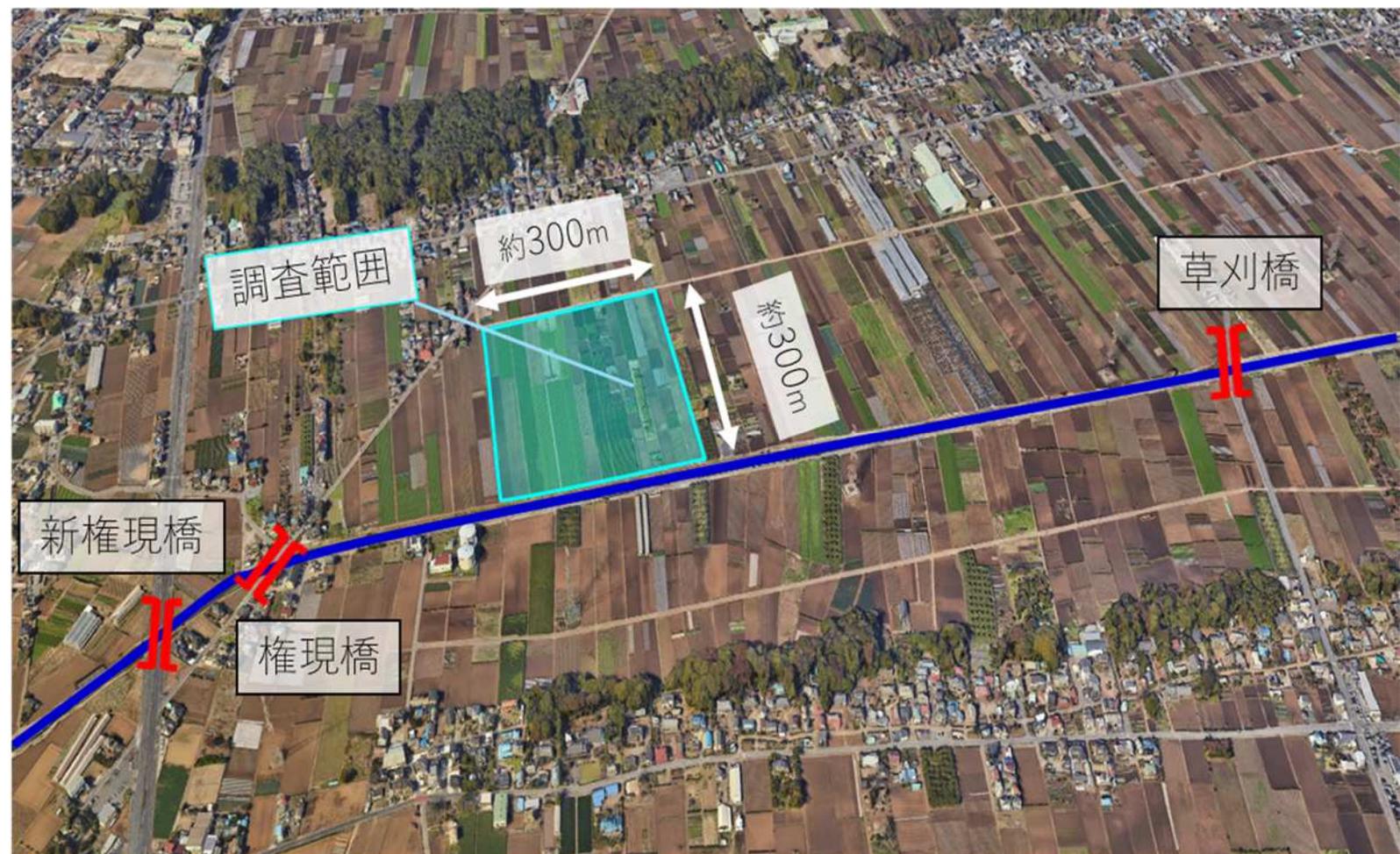
大森調節池

平常時



流入時





■ 事業面積・体積

- | | |
|---------|----------------------|
| ①面積 | 約 9万m ² |
| ②容量（体積） | 約 28 万m ³ |

■ 構造

未定

※今後の設計により面積、形状を決定します。

R6

第1回 説明会（調節池の整備について）



概略検討（形状、構造、位置の検討）



R7

第2回 説明会（調節池の位置について）



予備設計（調節池及び関連施設の概略設計）



R8

調査業務（測量、地質調査）



R9

詳細設計（調節池及び関連施設の詳細設計）



R10
以降

第3回 説明会（用地測量や買収について）



用地買収



工事の実施

※このスケジュールは今後変更になる可能性があります。

■お問合せ先

埼玉県川越県土整備事務所
河川担当（不老川担当）

■電 話

0 4 9 - 2 4 3 - 2 0 2 3

■メール

r432020z@pref.saitama.lg.jp